## 第一回紀州吉宗セミナー

内容:(物性)若手研究者数名による、各々の所属分野の現状及び研究成果の発表

**開催趣旨**:現在、物性研究の最先端における分野の細分化は著しく、自身の専門領域に極近い分野であっても、現状を把握するのは大変になっている。このような現状であるからこそ、我々若手研究者にとって異なる分野の話を聞くことは研究の視野を広げるために必要不可欠である。しかし、普段の研究生活において、学会・研究会への参加は当然ながら自身の専門に偏りがちになり、他分野に触れる機会は多くない。そこで、様々な手法(理論・実験を問わず)を用いて多様な物質の研究を進める若手物性研究者を分野横断的に集め、日ごろ触れる機会の少ない他分野の現状や、問題点を共有することを目的として、当セミナーを開催する。

セミナー名は、紀州和歌山の地に生まれ、紀州藩の学問興隆に尽力した徳川8代将軍吉宗候にあやかりたい気持ちから「紀州吉宗セミナー」とした。

日時:平成19年8月3日 13:30 ~ 20:30

(18:30 ~ 懇親会 (予定))

場所:和歌山大学システム工学部 B棟 (部屋は未定)

参加費:無料

- ※ ご講演いただく方々へのお願い:当セミナーの開催趣旨をご理解いただき、 あまりにも専門的である部分は控えめに、背景を重視してご講演のご準備を していただきますようお願いいたします。
- ※ 当セミナーに関することは、お気軽に小田までお問い合わせください。

和歌山大学システム工学部 精密物質学科 物性理論研究室 小田将人

## プログラム

13:30 ~ はじめに

和歌山大学 小田 将人

13:40 ~ ナノスケール系の電気伝導における散乱効果

産業技術総合研究所 石井 宏幸

14:10 ~ マルチスケール・シミュレーションのための粗視化粒子法の拡張

名古屋工業大学 小林 亮

14:40 ~ 三環性複素環化合物ベンゾジチオフェンを用いた

新規高分子有機 EL 材料の開発

和歌山大学 西出 洋祐

15:10 ~ 休憩

15:30 ~ 金とSを含むアミノ酸およびS化合物を用いた

金属一分子界面結合状態のNEXAFSおよびXPSによる研究

原子力研究開発機構 本田 充紀

16:00 ~ 時間依存シュレディンガー方程式の数値解法による

半導体ナノ構造中電子波束の動力学

筑波大学 村口 正和

16:30 ~ 半導体表面に化学吸着した有機分子の電子構造

和歌山大学 小田 将人

17:10 ~ 総括

18:30 ~ 懇親会